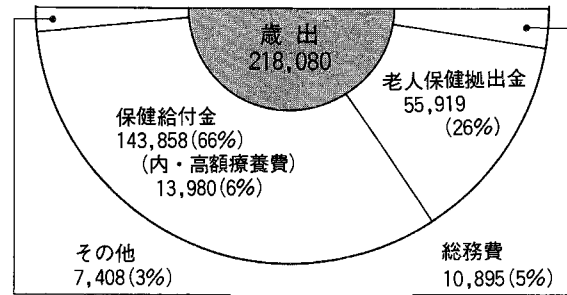
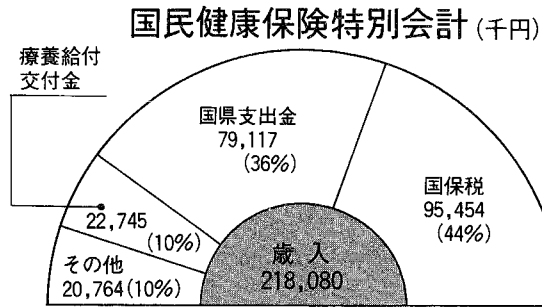


国民健康保険 特別会計

総額二一八、〇八〇千円

国民健康保険特別会計は、昭和六十二年、昭和六十三年と二か年にわたり良好な決算見込みとなりました。昭和六十三年、療養給付費支払準備基金年度末在高二八、〇〇〇千円と加入被保険者と村保



健事業の相乗効果によって医療費給付が大幅に抑制された内容で推移できるものと考えられます。この決算見込みを基に国保運営協議会で協議した結果、平成元年度の国保税は昭和六十三年度と同率に据置くこととし、予算編成を行いました。歳入内訳では、保険税は未確定でありますので前年据置の九五、四五四万円を計上し、国庫支出金七九、一六千円支払基金分二二、七四五千円県支出金一千万円、

高額医療交付金一、三二二万円軽減費交付金二、九〇一千元、前年度繰越金一六、〇〇一千元、財産収入等五五〇千元となっており、

老人保健 特別会計

総額二〇三、一七〇千円

老人保健特別会計は、本年度の医療費見込みを昭和六十三年度最終決算見込額に医療費増見込み六％、老人人口増見込み三％を見込んでいます。しかし、前年度当初予算額に對し四三、九五九千円減額の予算編成となっております。歳入内訳は、支払基金交付

簡易水道 特別会計

総額六六、五〇〇千円

簡易水道特別会計は、経常的運営経費のほか、県道沿いに東長島に送水するパイパス工事を計画し、総額六千六百五十万円（前年度対比六百円増）となっております。歳入の内訳は、水道使用料五千五百八十九万二千円（前年度対比二百万円増）その他水道工事収入等で七百万円などとなっております。歳出の内訳では、総務費一千三百二十三万四千円（前年度対比九十三万五千円増）施

参考資料

○村民一人当たり
納める税金
(村税のみの平均)
六万四千四百三十三円
(平成元年三月三十一日現在人口で計算)

○村民一人当たり
使う税金
二十六万六千六百十六円

このように、大切な税金は納められ、利用されていくのです。

平成元年度

保健委員紹介

四月一日より、次の方々が保健委員になりました。地域のみなさんと保健衛生行政を結ぶ大切なパイプ役をしていただく方々です。

(敬称略)

◎予防衛生委員

- 《大別当》 小湊恵美子 渡辺喜枝子
- 《月 瀧》 道見 房 小林 芳恵
- 五十嵐ヨシエ 小林 博
- 小林アイ子 田辺 チエ
- 《西萱場》 土田富士子 野沢 文江
- 《上曲通》 下曲通 フジ
- 《東長島》 岩山 和江
- 《木 滑》 白倉 美枝 高木八重子
- 《釣 寄》 曾山 陽子 井沢 幸子
- 《釣寄新》 原 平一
- 《西萱場》 田辺 勝利
- 《上曲通》 五十嵐勇夫
- 《大別当》 田辺金一郎
- 《月 瀧》 田辺 勝利
- 《西萱場》 田辺 勝利
- 《上曲通》 原 平一

◎食生活改善推進委員

- 《大別当》 小湊いさ子 薄田 セツ
- 《月 瀧》 堀 マサ子 登石 博子
- 中村 久子 矢挽由紀子
- 《西萱場》 落田 勝子
- 《上曲通》 小林うた子 野沢 菊江
- 《下曲通》 阿部 初枝
- 《東長島》 池田ユキ子
- 《木 滑》 児玉 ヤス 大橋 章子
- 《釣 寄》 池田 敏枝
- 《釣寄新》 塩浦 博子
- 《東長島》 河井 秋弘
- 《木 滑》 石塚 清一
- 《釣 寄》 荻原 重光
- 《釣寄新》 大谷 良弘

家族みんなの 食事づくり講習会

お年寄りの栄養教室 3月24日



先生は、おなじみ 富田先生

今回は、「春らしい献立」で、食事作りを心がけたいとすっきりおなじみの富田先生は、話されました。

◆出来上がった料理◆

- (1)春山ちらし寿司
 - (2)むしみのレモンソース
 - (3)手作りシユウマイ
 - (4)ながイモの変わりあえ
- これらは、一時間ほどの時間で出来上がりました。
- 出来上がった料理は、先生から九十点の採点をもらいました。今ごろ、何人の方が自宅でご利用しておいでのことでしょうか。
- 家庭で楽しい食事をしてください。



話を聞く姿は、 シン・ケ・ン

◆お年寄りの、よく作られる料理は◆

- (1)煮しめ
 - (2)野菜いため
 - (3)カレーライス
 - (4)煮 豆
 - (5)卵料理
- 中で目についた回答に、「洋風茶わん蒸し」「炭火で焼く魚」と、今ではなかなか出来ない料理です。こんな回答もありました。
- お年寄りのみなさん、よりよい食生活が出来ることを願っています。ガンバってください。